

6 週

他のチームに構想を伝えよう

今週の目標：

- ・ チームで構想した理想の学校を他のチームに納得してもらえるように発表する。
- ・ 他のチームの発表内容から学べる部分を見つける。

演習 (1) 各発表ブースの代表者で発表前の打ち合わせをしよう

発表はブースに分かれて行います。ブースの分け方はチーム番号に準拠しています。例えば A1 チームなら A ブース、B1 チームなら B ブースでというように、チーム名のアルファベット部分で分けています。ひとつのチームが長い時間を費やして発表していると、他のチームの発表時間がなくなってしまいますので、平等に発表を進めるために発表の要領を打ち合わせておきましょう。

打ち合わせ内容例：各チーム発表時間、順番、司会役・タイムキーパー役の設定、など

発表要領は裏面をよく読むこと

演習 (2) 構想した学校を他のチームに伝えよう

これまでにチームで構想してきた学校を他のチームに評価してもらいましょう。他の人たちは自分のチームの発表を熱心に聞いてくれるので、自分たちも心を込めて他のチームの発表に耳を傾け、評価しましょう。

注意!!

- ・ 聞きながら「評価シート」にコメントを記入します。評価シートはすべてのチームの発表がすんでから一斉に交換します。
- ・ とにかく時間を守ること。タイムキーパーは忘れずに時間を知らせるようにしましょう。

演習宿題 (3) ポスターセッションの反省とチーム学習の評価

他のチームからもらった評価シートを参考にして、チーム発表の評価をします。また、これまで一人ひとりのメンバーがどのようにチームの中で学習してきたのかを振り返って、後半のチーム学習に活かしましょう。

次回までに

06-1 チーム発表の評価(チーム) チームでまとめておく

06-2 チーム学習の評価(個人)を記入してくる

今後のスケジュール

6 週目 ポスターセッション

7 週目 ポスターセッションの反省、構想の修正、チーム学習を振り返る、中間レポートのプロットを考える

個人課題： 構想した学校のまとめ(A4 で 1~2 枚 = 中間レポート) を学習管理システムに提出

8 週目 チーム内で中間レポートの評価 チーム内で構想した学校の認識のズレを確認

今週の授業の流れ

10分

全体の説明(ポスターセッションの注意点)

10分

発表スタンバイ 模造紙を壁に貼る
司会者・タイムキーパー役をそれぞれ2名ずつ(前半担当者・後半担当者)選出
発表時間・司会役・タイムキーパー役などの確認

全 60分

発表時間(1ブース4チーム) 全 15分

発表 10分

質疑応答 5分

注意: メモをとったり、発表を評価しながら聞きましょう。

司会役 (前半:) (後半:)

「では チームの発表をお願いします」

「ただいまの発表に対してご質問ご意見などお願いします」

「 チームのみなさんありがとうございました。では次の チームさん準備をお願いします」
など

タイムキーパー役 (前半:) (後半:)

分(ブースで打ち合わせる)になったら声をかけるかジェスチャーなどで知らせる

10分になったら再び声をかけるかジェスチャーなどで知らせる

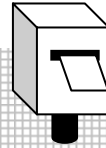
15分になったら再び声をかけるかジェスチャーなどで知らせる など

各役割で2名ずつ必要なのは、前半と後半で担当を交代するためです。各役割を前半の発表チームから1名、後半の発表チームから1名ずつ選んでください。これで自分が発表するときに、自分で司会やタイムキーパーを担うといったことは防げます

10分

評価シートの交換 チームで反省 後片付け

チーム発表の評価(チーム)



次週提出
シート

チーム番号() 記入者()

発表はうまくいきましたか。評価シートを参考にしながら、自分たちのチーム発表について「プレゼンテーション」と「内容」の2つの視点から評価しましょう。

プレゼンテーション

回収した評価シートの点数を表にまとめましょう。

	「4」の票数	「3」の票数	「2」の票数	「1」の票数
話し言葉は適切であったか				
声の大きさ・速さなど				
身振り・手振りなど				
発表で使用した準備物について				
わかりやすく有益だと感じてもらえたか				
興味深く聞いてもらえたかどうか				
同じことを他の人に説明してもらえるか				

以上のことからプレゼンテーションの改善点として挙げられることはありますか。

内容

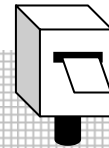
学校説明で納得してもらえた点

学校説明で納得してもらえなかった点

学校に入りたいと思ってもらった票数	
思ってもらえなかった票数	

以上のことから構想の改善点として挙げられることはなんですか。

チーム学習の評価(個人)



次週提出
シート

チーム番号() 氏名()

A これまでのチーム学習で、メンバー間でお互いに連絡するためにどのような方法をとりましたか。

- 主として学習管理システムのチーム掲示板を利用した
- 主としてチームでつくったメーリングリストを使った
- 掲示板とメーリングリストとを併用した
- お互いに連絡先を交換して直接連絡をとりあった
- とくに連絡は取らなかった

B 連絡にはどのような機器(ケータイとパソコン)を使用しましたか

- ケータイだけを利用した
- 主としてケータイを使い、一部はパソコンを利用した
- 主としてパソコンを利用し一部はケータイを利用した
- パソコンだけを使った
- その他、具体的には()
パソコンを使用したと答えた人に伺います。主にどこで利用されましたか ()

C あなたのチーム学習の参加状況について教えてください。

チーム学習で、あなたが担当したのはつぎのどの役割ですか。 ()
司会 技術 記録整理 計画管理 その他()

あなたはその役割の担当者としてチームに貢献できましたか。

- 自分が担当した役割の意義を理解し、よく貢献できた
- 自分が担当した役割の意義は理解していたが、あまり貢献できなかった
- 自分が担当した役割の意義はあまり理解できなかったが、自分で判断してよく貢献した
- 自分が担当した役割の意義が理解できなかったため、あまり貢献できなかった
- 自分が担当した役割の意義が理解できなかったし、貢献するつもりもなかった

チームの中で役割を担って学習してきたことを振り返って、不満に感じたこと、満足したこと、他のメンバーに感謝したいこと、謝罪したいことなど自由に記述してください。

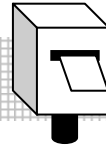
D チームで考えたチーム学習の規範を常に意識することができましたか。

- はい
- いいえ (理由:)

F 限られた時間を有効に使って、チームでうまく学習計画を立てることができましたか。

- はい
- いいえ (理由:)

構想した学校とイメージ（個人）



次週提出
シート

- A チームで構想した校種はつぎのどれですか。 ()
幼稚園 小学校 中学校 高等学校 その他()
- C チームで学校を構想した後に学校教育に対するイメージは変化しましたか。現在持っているそれぞれのイメージを書いて下さい。

学校は()のようだ。 対象となる校種()
その理由は

先生は()のようだ。 対象となる校種()
その理由は

授業は()のようだ。 対象となる校種()
その理由は

- D 構想した幼稚園・学校についてその実現の可能性はどの程度ですか ()
まったく実現できない
たぶん実現できないだろう
実現できるかも知れない
きっと実現するだろう

そのように考える理由は何ですか
